

# 英文 学習カードシステムについて（短英）

英文では、「学習カード」と呼ばれる電子ポートフォリオの整備を進めています。ポートフォリオとは、自分が受験した試験結果や読破した英文図書などを記録し、一定期間がたった時点で学習の進み具合について振り返り（リフレクション）を行うための学習記録です。卒業式の日には2年間の学習成果として卒業レポートとともに製本して一人ひとりにお渡しします。

## I. カードで行うこと・できること 学習成果の記録・閲覧



## II. 記録する内容

学年ごとに記録する内容の一覧です。( )に「科目名」が付いているものは授業内で指示があります。

学年	記録内容
1年	文法診断テスト(「コミュニケーション・グラマー I」)、語彙診断テスト(「コミュニケーション・グラマー I」)、Book Club (英文多読)、学習記録(Google Form; 別途案内)
2年	卒業レポート(「卒業演習 B」)、Book Club (英文多読)、学習記録(Google Form; 別途案内)

## III. Book Club (英文多読) ※指示を待たずいつでも開始して構いません

- 図書館 5 階に英文多読図書(Graded Readers)のコーナーがあります(電子図書館にもあります)。
- リーディング科目でも指示がありますが、自主的に Graded Readers を読み、登録して下さい。
- カードシステムに、下記の要領でアクセスし、読んだ Graded Readers のタイトルを検索して登録します。語数は自動計算され、読破した累積の総語数が表示されます。

## IV. 学習カードシステムへのアクセス

- 学科 HP の上部と下部に学習カードへの入り口があります。

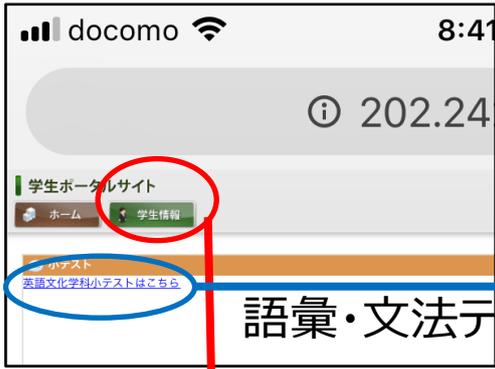
学科 HP: <https://global.mukogawa-u.ac.jp/>



※学内のパソコンや Lavy spot などキャンパスネットワークを使用せず学外からアクセスする場合はワンタイムパスワードが必要です。外部から MUSES へアクセスする「オンラインサービス」に学習カードの入り口もあります。

問い合わせ先: 三浦秀松(英文カード委員会)

[hmiura@mukogawa-u.ac.jp](mailto:hmiura@mukogawa-u.ac.jp)



語彙・文法テスト



画面サンプル<参考>  
(一部、大英と共用)

成果のアップロード・閲覧



アップロード  
保存・記録



BookClub (英文多読)



閲覧

